

市民百景

第10回

自然で暮らし

生き方を見つめ直す

地域おこし協力隊 三科宏輔 さん (28)



令和4年4月から地域おこし協力隊として市内で活動している神奈川県出身の三科宏輔さん。「農業普及コーディネーター」として、遊休農地を活用した活動や地域資源を活用した6次産業化などに取り組んでいます。「自分の好きなものをゼロから作りたい」という思いから、「すずこま」を無農薬で栽培し、ジュースにして通販サイトなどで販売しています。また、橋野町青ノ木で古民家の改修もしており、自分の記録として残しておきたいという思いからYouTubeで活動の様子を発信しています。

最近では企業研修の受け入れにも力を入れており、研修を通して自然の在り方を伝えていくとともに、自身の生き方、生活の仕方、暮らしの仕方を問い直しています。

学生時代に釜石を訪れたこと



が忘れられなかったと語る三科さん。「釜石の人たちが『私はこの町で生きていんだ』と意思を持って盛り上げたいんだ」と意欲を持ってその場所で生きていく姿が非常に輝いて見えたんですね。そこで自分も釜石で暮らししてみたいと思い、移住を決めました」と当時を振り返ります。

そんな三科さんがこれからやりたいこととは。「釜石で拠点を作り自然と暮らすことで、自分たちの生き方を問い続けられるようにしたいです。そのためにも、まずは自分が探求しながらみんなとシェアしていきたいです」と熱く語る三科さんの目は輝いていました。



すこやかアイドル

「すこやかアイドル」では、お子さんの笑顔とご家族のメッセージを紹介します。1～5歳くらいのお子さんの写真を広報に掲載しませんか？市オープンシティ・プロモーション室 ☎ 27-8463 または市のホームページからご連絡ください



ちようすけざわ まひろ
長助澤 茉弥くん
(2歳)

いつもニコニコのまひろ君、いっぱい食べていっぱい遊んで大きくなってね!



うちだ きょうご
内田 京吾くん
(2歳)

いつもたくさんの笑顔をお礼ありがとうございます!



まつもと
松本 りんちゃん
(2歳)

たくさん遊んでいっぱい笑って過ごそうね!



釜石市LINE公式アカウント

※本号では写真への穴空きを避けるため、穴空けはしていません

広報かまいし 2024.11.15

20

